

**年 間 授 業 計 画**

1 科目名	伝統文化	2 履修学年	3学年
3 必修・選択	必修選択	4 履修単位	2単位
5 教科書	手ほどき教則本		
6 副教材等			
7 学習目標	日本を代表する楽器である箏・三味線を学ぶことを通して、日本の伝統・文化を理解し、尊重する心を養う。楽器の演奏を通して、日本の伝統・文化への理解を深める。		
8 年間授業計画			
月	学 習 単 元	学 習 事 項 等	
4	・オリエンテーション ・箏の歴史 ・楽器の扱い方	爪を選ぶ。箏について学ぶ。 各部の名称や調弦方法を学び、実際に触れて演奏する。	
5	・奏法の理解 ・楽曲練習	様々な奏法の理解と実践。 「さくら」「吉野山」「福寿草」「こと絵巻さくら」	
6	・三味線の歴史 ・三味線の扱い方 ・奏法の理解	三味線の歴史について学ぶ。 各部の名称や調弦方法を学び、演奏する。 様々な奏法の理解と実践。	
7	・楽曲練習	文化祭に向けて、箏・三味線の楽曲を練習する。	
9	・発表会に向けての楽曲練習	文化祭で演奏発表を行う。 演奏発表のマナー・礼儀を学ぶ。	
10	・文化祭の反省 ・楽曲練習	文化祭での演奏を映像で振り返る。	
11	・楽曲練習	「櫻と小鳥」「泉」「こと絵巻赤とんぼ」	
12	・楽曲練習 ・伝統音楽の鑑賞	箏曲、三曲合奏を鑑賞する。	
1	・学年末発表会	学年末発表会に向けて練習する。 1年間の練習の成果をお互いに発表する。	
2			
3			
9 評価の観点・方法			
評価は、出席・授業態度・課題・稽古内容・発表会の内容などを参考に総合的に行う。 文化祭の発表会には必ず出演すること。			
10 学習上の留意点			
毎時間休まずに出席し、授業に積極的に取り組むこと。わからない点は質問をして解決し、主体的に学習していくこと。			